



緑の園  2月号

ヒルトップハイツ

グリーンプラザ

デイサービスセンター

だより

第80号

令和5年2月1日発行



Beck Bogert Appice/Beck Bogert Appice(1973)

**暦は如月、季節は冬本番。水道凍結にはご注意ください…。**

先月下旬、日本全国に今年一番の最強寒波が到来し北海道でも各地で大変なことになっていましたが幸いにして法人のそれぞれの施設には特段の被害はありませんでした。

私は年末から先月にかけてお部屋に伺っての朝の挨拶を控えさせていただいておりました。

それでも施設の中を歩いていると「久しぶりだね。」とか「しばらく顔見なかったけど、元気だった？」や「喫茶店に顔出しに来て」などお声をかけていただいております。(声をかけるのは本来は私なんですけどね、すみません。)

今年は強烈に寒い日があったものの、穏やかに始まり、なんかゆったりとした1カ月でした。

施設の行事もヒルトップハイツでは18日(水)にもちつき大会を開催いたしました。

参加された方々は日頃のうっ憤をもちにぶつけておりました。

ちょっとおもち



がかわいそうに思ったのは私だけです。デイサービスセンターで4,5,6日に新年交礼会を開催しごちそうをいただきました。

緑の園におきましても毎週土曜日に喫茶店を開き、仲の良い利用者さん同士の会話で盛り上がっております。

新型コロナウイルス感染症につきましては先月から今月にかけて5回目の予防接種を利用者さんと職員ともに実施しております。

今月は、「節分豆まき」と「桃の節句」の準備があったり季節の行事がそれぞれの施設で予定されています。

まだまだ寒い日が続きますが今月もよろしくお祈りします。

(おばら)

**心温まるご寄付ありがとうございます。**

先月、特別養護老人ホーム丸瀬布ヒルトップハイツにご寄付を賜りましたのでご紹介いたしますとともにお礼申し上げます。

遠軽町豊里

鈴木房子様





今月もどうぞよろしく  
お願いします。



さて、介護の仕事はよく3Kといわれています。それぞれのKの内容は「きつい」、「汚い」、「危険」といったところが世間一般で認識されているところだと思います。



ある時などは、中学校の社会科の教科書に「介護の仕事が重労働で低賃金であることから、ヘルパーとよばれる介護に従事する人たちの確保が難しく…。(以下省略)」と丁寧に紹介していただきました。

今やすっかり「(介護の仕事は)人手不足で、きつい職業」として世間から認識されトップクラスの不人気職業です。

加えて、一部のさびしい現実として「介護の仕事」はどこに行っても募集がある極端なほどの売り手市場なので、現在勤めている施設でなければならないという施設に対する帰属意識も希薄になってきているともいわれています。

そんな中であっても介護職員の多くは施設介護における

多くの問題点や、限界に直面しながらもその役割を理解してお年寄りの生活を一所懸命に支えています。

以前、高校の生徒

さんの「福祉授業」の中で福祉のイメージについて伺ったところ「給料安そう、厳しそう」といったマイナスイメージもあるものの「優しい、思いやりがある、やりがいがある、安定してそう」等の肯定的な感想が聞かれました。

さらには「介護者として誰かの幸せの一部になれるような人(介護職員)になりたい」なんて施設に身を置く私としてはとてもうれしいことを言ってくれたりして頼もしく思いました。

今も変わらず不人気な職業ですが3年前から新型コロナウイルス感染症の対応で職員一同疲弊してしまうほど強



いストレスを感じている状況ですし、施設長(主に私ですが)から「感染させない、感染しない、気合いだ!」と新しい3Kが追加されました。(ごめんなさい)

わたしたちの仕事は、感情労働ともいわれるように時には理不尽ともいえる対応をされたり、意図しない反応をされたりする場面に多々遭遇します。



そんな時でも職員はひとり一人に真摯に向きあい改善策を模索していますしよほどのことがない限りカス

タマー・ハラスメントを受けたと騒ぐことはないです。

わたしたちの仕事は利用者さんに「介護」を提供することによって日々の安心感を与え、人生を支えていくという大切な使命を持っています。

広く「社会福祉」の仕事は提供を受ける人の幸せを目的としていますが「介護」を提供する側の職員だっ

てその仕事の中から幸せを感じています。普段、職員は私の目から見ても厳しい場面に頻繁に遭遇しています。

それら困難事例に日々対処している彼らの勤務に対する姿勢は心から感謝するばかりで本当に頭が下がります。

ちなみにですがヒルトップハイツと緑の園、そして



グリーンプラザ3つの施設の介護職員数は38名です。

その中で今年度、退職を予定している介護職員は(定年退職者等)継続雇用の介護職員1人だけです。

今の世の中、この退職者数は極端に少ないです。

この離職率の少なさは本来当法人の最高のセールスポイントなのかもしれません。(個人的には彼らはこの仕事に従事していることに「誇らしさ」を感じている結果かも…。と思います。)今月もどうぞよろしくです。(おばら)